

ARIGATO

そして、これからも。

テレワークの活用



オフピーク通勤



物流の効率化



感染症対策



東京2020大会を契機に取り組んでいただいた、スムーズビズ。
続けることで、もっと暮らしやすい街になっていく。

Since Tokyo 2020



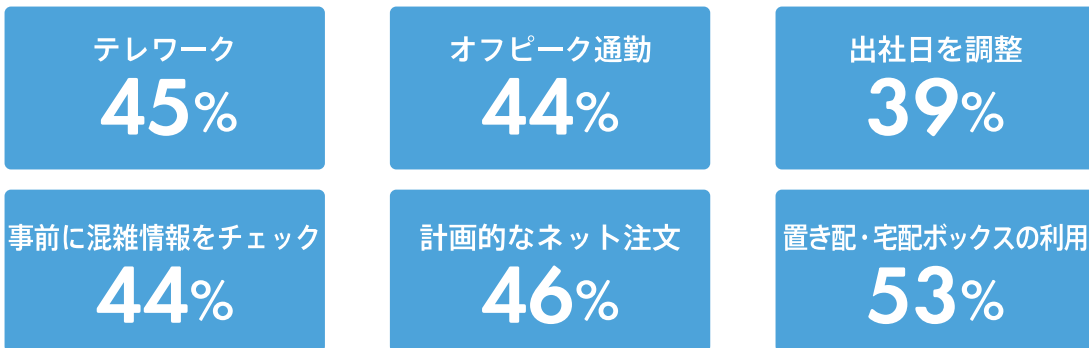
東京2020大会期間中は、7割以上の方に、 何らかの混雑回避の取り組みを実施いただきました！

1万人
アンケート

Q. 大会期間中やっていた混雑回避の取り組みは？



|| 主な取組 ||



東京都調査 [対象:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県南部在住・「都内23区での生活行動習慣」のある男女・15～69歳、1万人 調査期間:9/6～9/12]

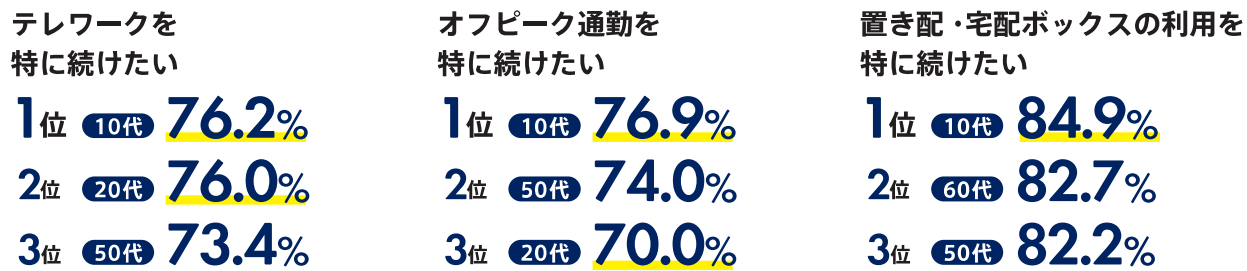
続けて
いこう！

Q. こうした混雑回避にもつながる取り組みは今後も続けたい？

取り組んだ方の9割以上が、今後も続けたいと回答！



若い世代ほど継続意向が高い！



東京都調査 [対象:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県南部在住・「都内23区での生活行動習慣」のある男女・15～69歳、1万人 調査期間:9/6～9/12]

|| みんなの声 ||

空いている時間を活用出来れば安心感にもつながるし、密になりにくい
(東京/男性/20代)

テレワークや時差出勤もどんどん取り組んでいかないと子どもを預けて働けない
(千葉/女性/60代)

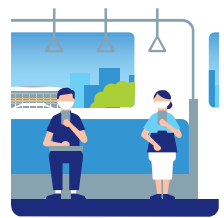
混雑回避は、ストレス回避になっています
(東京/男性/40代)

それぞれの描くライフスタイルを尊重していける社会になるきっかけになりそう
(千葉/女性/20代)

時差出勤やテレワークは、これからの社会において必要なりスクヘッジ
(茨城/男性/30代)

次回仕事を探すときにはスムーズBizを取り入れている会社に就職したい
(東京/女性/50代)

環境への負担も減らすことができ、かつ自分も快適になる
(千葉/男性/20代)



続けることで、もっと暮らしやすい街に。

東京都は、皆さまに大会期間中にお取り組みいただいた、テレワーク、オフピーク通勤、物流の効率化などの取り組みをスムーズBizとして推進しています。スムーズBizは、快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図り、すべての人が生き生きと働き、活躍できる社会を実現するための、新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルです。